

JA北九のごあんない

*半期ディスクロージャーについては、ホームページでの開示とし、紙媒体での作成はしません。

つなぐ、はぐくむ、あなたの未来へ。



平成 29 年 9 月

目 次

I . 地域貢献に関する取り組み	
1. 協同組織の特性	1
(1) 組合員数	
(2) 出資金	
2. 地域からの資金調達の状況	2
(1) 貯金・定期積金平均残高	
(2) 貯金商品	
3. 地域への資金供給の状況	3
(1) 貸出金残高（平成29年9月末）	
(2) 制度融資取扱い状況	
(3) 融資商品	
4. 文化的・社会貢献に関する事項(地域とのつながり)	5
(1) 文化的・社会的貢献に関する事項	
(2) 利用者ネットワーク化への取組	
(3) 情報提供活動	
(4) 組織機構図	6
II . 財務状況や事業に関する取組み	
1. 財務状況や事業の状況	7
(1) 金融再生法開示債権（単体）	
(2) 単体自己資本比率	
(3) 主要勘定の状況	
(4) 有価証券等時価情報	
①有価証券	
②金銭の信託	

I. 地域貢献に関する取り組み

1. 協同組織の特性

当JAは、北九州市、中間市、遠賀町、岡垣町、水巻町、芦屋町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半を組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは、資金を必要とする組合員の皆様方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めます。

(1) 組合員数

(単位：人)

	平成29年3月末	平成29年9月末	増減
正組合員数	8,143	8,064	△ 79
個人	8,126	8,045	△ 81
法人	17	19	2
准組合員数	27,211	27,404	193
個人	27,181	27,375	194
団体	30	29	△ 1
合計	35,354	35,468	114

(2) 出資金

(単位：口)

	平成29年3月末	平成29年9月末	増減
正組合員	1,491,935	1,489,957	△ 1,978
准組合員	1,774,010	1,813,431	39,421
処分未済持分	32,160	0	△ 32,160
合計	3,298,105	3,303,388	5,283

(出資一口金額 1,000円)

2. 地域からの資金調達の状況

当JAでは、組合員はもちろん地域住民の皆様や事業主の皆様からの貯金をお預かりしています。
普通貯金、当座貯金、スーパー定期、その他定期貯金、総合口座などの各種貯金を目的、期間、金額にあわせてご利用いただいております。

(1) 貯金・定期積金平均残高

(単位：百万円、%)

	平成29年3月末	平成29年9月末	増減
流動性貯金	93,477 (39.4)	96,310 (39.6)	2,833
うち当座貯金	297 (0.1)	269 (0.1)	△ 28
定期性貯金	143,837 (60.5)	146,808 (60.3)	2,971
うち定期積金	3,053 (1.3)	2,851 (1.2)	△ 202
その他の貯金	168 (0.1)	148 (0.1)	△ 20
計	237,482 (100.0)	243,266 (100.0)	5,784
譲渡性貯金	0 (0.0)	0 (0.0)	0
合計	237,482 (100.0)	243,266 (100.0)	5,784

注) 1. 流動性貯金＝当座貯金＋普通貯金＋貯蓄貯金＋通知貯金

2. 定期性貯金＝定期貯金＋定期積金

3. () 内は構成比です

(2) 貯金商品

種 類	お預入期間	お預入額	特 徴	
総合口座	出し入れ自由	1円以上	一冊の通帳に普通貯金と定期貯金をセット。暮らしの家計簿がわりに給振、自動受取、自動支払、キャッシュカードなど便利なサービスが利用できます。また、必要な時には定期貯金の90%、最高500万円まで自動的にご融資します。	
貯蓄貯金	出し入れ自由	1円以上	有利に増やしなが、必要な時には自由に引き出して使いたい。そんな方におすすめの貯金です。残高に応じて金利が6段階にアップします。普通貯金から貯蓄貯金へ自動的に振り替える便利なスイングサービスもご利用いただけます。	
通知貯金	7日間以上	5万円以上	まとまったお金の短期間の資金運用に便利です。	
定期貯金	スーパー定期貯金	1ヵ月～5年	1円以上	お預け入れ時の利率が満期まで変わらない確定利回りです。計画的に増やしたい方におすすめの貯金です。ライフプランに合わせたお預け入れ期間をお選びください。自動継続で満期時の手続きも簡単。総合口座にセットすれば定期貯金担保の自動融資もご利用いただけます。
	大口定期貯金	1ヵ月～5年	1千万円以上	大口の資金運用に適した高利回りの自由金利型定期貯金です。
	変動金利定期貯金	3年	1円以上	半年ごとに適用金利を変更する定期貯金です。
定期積金	6ヵ月～5年	毎月(隔月等) 1,000円以上	お楽しみ目標額に合わせて、毎月のお預入れ指定日に着実に積み立てができる貯金です。積立期間は自由に選べますから、プランにそって無理なく目標が達成できます。	

3. 地域への資金供給の状況

当JAでは、組合員への貸出をはじめ、地域住民の皆様の暮らしや、農業者・事業者の皆様
の事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへも貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献し
ています。さらに、住宅金融支援機構、日本政策金融公庫等の融資の申し込みのお取次もし
ています。

(1) 貸出金残高（平成29年9月末）

（単位：百万円）

組合員等	地方公共団体等	その他	合計
45,773	944	5,611	52,328

(2) 制度融資取扱い状況

（単位：百万円）

資金名	制度の概要・主旨	取扱実績
農業近代化資金	経営意欲と能力をもって農業を営む者に対し、 農業経営の展開を図るための資金	42
農業基盤整備資金	農業生産力の増大と生産性の向上を図るため の資金	0
農業経営基盤強化資金	効率的・安定的な経営体を目指す農業者に対 する資金	160
その他制度資金	農業生産力の向上を図るための資金	12
農住資金	住宅不足の著しい地域において、農地の所有 者がその農地を転用して行う賃貸住宅の建設 に要する資金	35
大家畜経営維持資金	牛海綿状脳症の患畜が確認されたことに伴い 経済的に影響を受けた大家畜経営体に対し、 経営の維持を図るための資金	0
就農支援資金	新規就農者に対する研修・準備のための資金	1
大家畜経営改善償還推進資金	大家畜経営維持資金に対する、償還財源の 確保の困難な者に対する2年間償還猶予資金	0
畜産公害防止対策資金	都市化の進展に伴う畜産公害を防止するた めの必要な資金	3
肉用肥育素牛導入資金	近年における肉牛生産の減少に対処してその 振興を図るための資金	13
農業振興資金	農業経営者に低利の農業資金を貸出し、農業 の振興発展に資するための資金	0

(3) 融資商品

種類	資金使途	期間	貸出金額
住 宅 ロ ー ン	住宅の新築または購入、住宅用地の購入等の資金としてご利用いただけます	35年以内	最高1億円以内
リ フ ォ ム ー ロ ー ン	住宅の増改築、改装補修や住宅関連施設の資金としてご利用いただけます	1年以上 20年以内	1,000万円以内
教 育 ロ ー ン	高校生以上のお子様の就学資金や付帯経費にご利用いただき、お子様をご卒業されるまで元金償還を据置きする事もできます	15年以内	1,000万円以内
マ イ カ ー ロ ー ン	新車はもちろん、中古車などの購入資金にご利用いただけます	10年以内	1000万円以内
J A カ ー ド ロ ー ン 「 ゆ う ゆ う 楽 ♪ 」	借入枠を決めて頂き、JAはもちろん、全国の金融機関のCD・ATMでカード1枚で便利に借入れができます	1年自動更新	300万円以内
農 機 ハ ウ ス ロ ー ン	農機具・農業用トラックの購入にご利用できます	10年以内	1,000万円以内
事 業 資 金	組合員の皆様が貸家・アパート・店舗等の取得に、ご利用できます	最高 35年以内	事業費の 100%以内
貯 金 担 保 手 形 貸 付	特に定めはありません	満期日以内	貯金残高の 範囲以内
共 済 担 保 手 形 貸 付	特に定めはありません	5年以内又は 満期日以内	共済連算定の 貸付可能額

4. 文化的・社会貢献に関する事項(地域とのつながり)

(1) 文化的・社会的貢献に関する事項

- 地元の祭への参加や地元の保育園と協力して野菜の収穫を行うなど、地域との関わりを一層深め、JAファンづくり地域密着活動に取り組んでいます。
- 行政、企業、地域住民と協力し歩道、海岸、河川などに散乱するゴミを回収し住み良い街づくり活動に積極的に参加しています。
- 地元の女性部の方と一緒に、食べることの大切さ作ることの楽しさを親子一緒に体験できる料理教室を開催し、さまざまな食育活動を行っています。
- 老後生活の基盤となる年金について気軽に相談できる年金無料相談を、いずれかの支店で開催しています。
- 生活協同組合や幼稚園、小学校、地域の女性部の方々と連携し、消費者や子どもたちに農作業や収穫体験を通じて食と農、地元農産物への意識を高める活動に取り組んでいます。
- 管内の地域の祭りなどに毎年参加、協賛し地元農産物への意識を高め地産地消の確立に取り組んでいます。

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

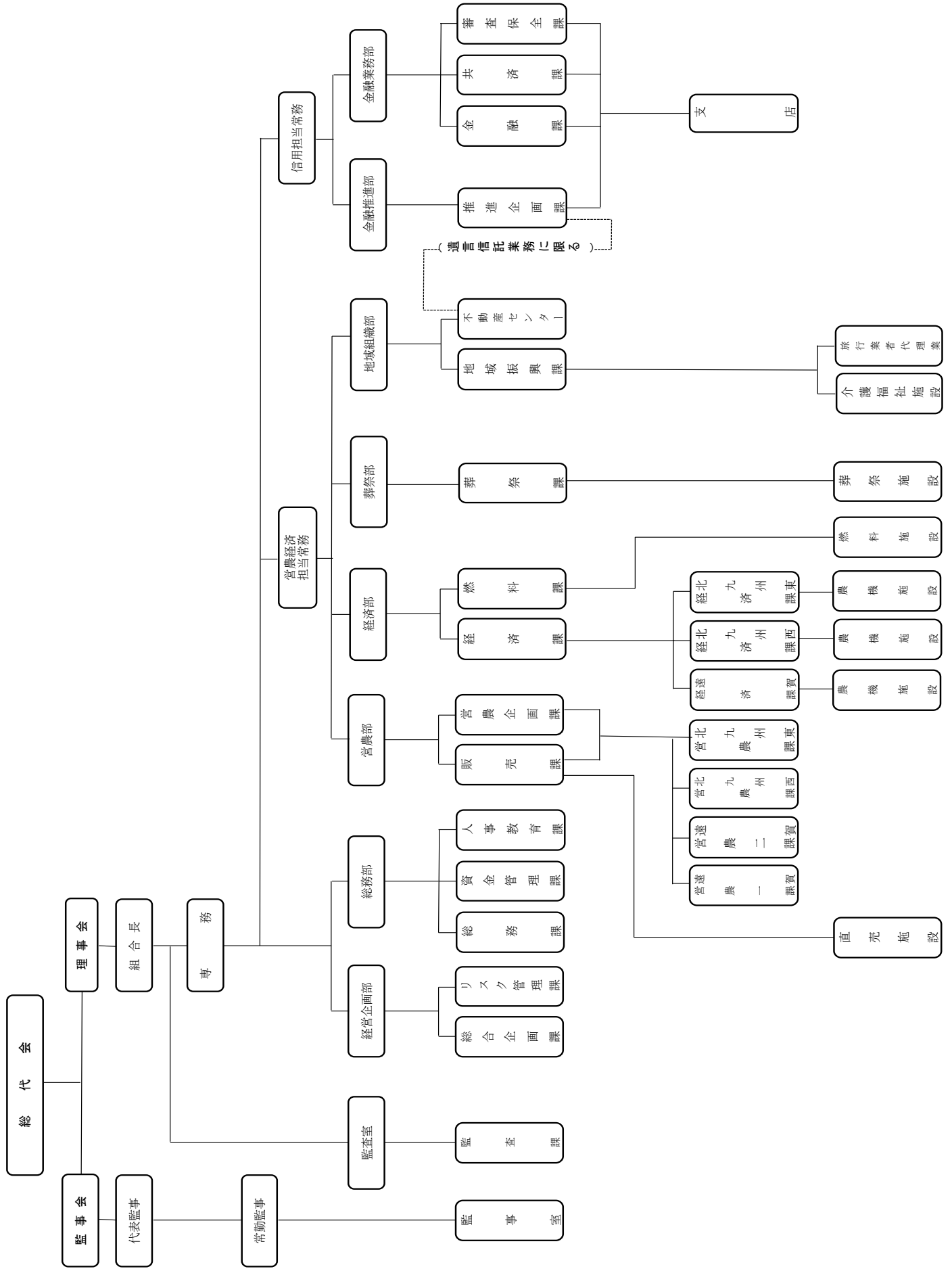
- 直売所の周年祭や収穫祭を通じて生産者、消費者が一体となって交流を行い、地元の農産物を味わってもらい農や食への関心を高めるイベントを行っています。
- 地域農業活性化を促進するため、営農経済センターでびわ生産塾を開講し地域の農業者に対して情報の提供と支援を行っています。
- 当組合で年金をお受取いただいている年金友の会会員を対象に、「保養の旅」・「グラウンドゴルフ大会」・「ゲートボール大会」・「演芸まつり」等を企画し、管内全域で積極的に交流する機会を設けています。
- 女性部活動活性化のため幅広い世代を対象とした女性大学を開校し、さまざまな活動を通じて女性部活動の魅力を発信しています。

(3) 情報提供活動

- 組合員向け広報誌「JAきたきゅう」を毎月発行し、JAの取り組みや農業情勢、食と農に関する活動、各地域での地域密着ファンづくり活動などをお知らせしています。
- ホームページや地元のFM局やケーブルテレビを通じてJAのキャンペーンや取り組み活動、農業情報など、広く組合員や利用者に情報を提供しています。
- 地域の方々に向けて、農協に興味をもってもらえるように食と農を結ぶ情報誌として広報誌「ココロッティ」を発行し、JA直売所の案内や地域の見どころの紹介を行っています。

(4) 組織機構

◆組織機構図(平成29年9月30日現在)



Ⅱ. 財務状況や事業に関する取組み

1. 財務状況や事業の状況

(1) 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

	平成29年3月末	平成29年9月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	552	667	115
危険債権	350	198	△ 152
要管理債権	0	0	0
正常債権	50,388	51,500	1,112
合計	51,290	52,365	1,075

注）平成29年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、平成29年3月末時点の債権額を基準としている。
2. 平成29年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更している。

(2) 単体自己資本比率

13.83% （平成29年3月末現在）

注）平成29年9月末時点において、自己資本比率に大きな影響を与える経営・財務状況の変動は認められておりません。

(3) 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	平成28年9月末	平成29年3月末	平成29年9月末
貯金	236,953	239,710	245,010
貸出金	52,611	51,260	52,328
預け金	178,525	182,871	187,355
有価証券	7,851	8,469	8,449

(4) 有価証券等時価情報

①有価証券

(単位：百万円)

	平成29年3月末			平成29年9月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	—	—	—	—	—	—
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他	7,641	8,469	827	7,629	8,449	819
合計	7,641	8,469	827	7,629	8,449	819

注)

1. 9月末の有価証券の時価は、9月末日における市場価格等に基づく時価としています。
2. 取得価額は、償却原価法適用後、減損処理前のものです。